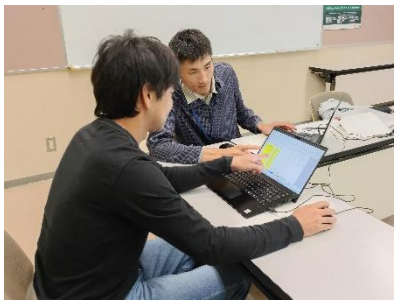
下呂農林事務所の普及活動状況　令和８年９月３０日現在

新たな担い手の確保

■就農希望者　就農に向けた『青年等就農計画』の作成を支援



【計画作成支援の様子】

下呂管内では、これまでに多くの新規就農者がデビューし、地域農業の担い手として活躍しています。今年度も、実践的な研修等を通して技術習得に励みながら、来春の就農に向けて準備を進める方が３名います。

農業普及課では、９月29日に水稲で就農予定の方１名に対して、就農後５年間の経営計画である『青年等就農計画』の作成支援を行いました。計画作成にあたっては、まず、「就農５年後に、どれだけの所得を得たいか？」を決め、そこから逆算して生産規模や販売方針を決定します。そして、機械・雇用導入のタイミングや、資金計画を具体化していきました。

就農予定者からは、「現実的な数値でシミュレーションを行うため、就農後の経営を具体的にイメージすることができた。」という反応がありました。なお、作成した計画は関係機関で審査を行い、適当と判断されると『認定新規就農者』として各種支援を受けることができます。

農業を取り巻く環境が厳しさを増す中でも、今回作成した計画を達成できるよう、農業普及課では就農希望者への伴走支援を継続していきます。